

有限会社 キノハウジング

建築業者許可番号/奈良県知事許可(般-22)第14807号 宅地建物取引免許許可番号/奈良県知事許可(2)第3718号

木造在来工法

■所在地/奈良県橿原市石原田町341-8
 ■代表者/木野 芳弘
 ■設立/1998年5月 ■従業員数/2人
 ■事業内容/注文住宅、増改築、分譲住宅、不動産売買

家づくりのことでご相談があれば気軽にお問い合わせください。
 見学会なども随時受付しております。

☎0744-26-0055
 FAX 0744-26-0066
<http://www.kino-izm.com>

一括資料請求ハガキ …… 巻末

3. キッチンにはめ込んだステンドグラスもお洒落。4. ダイニングとキッチンの床にはデザインの異なるフロアタイルを使用。空間の表情が変わり、キズや汚れも気にならない。※写真1～4はT様邸。5. トイレの手洗いスペースは、こだわりのタイルと手洗いボールでカフェのような可愛い雰囲気。6. 木の質感と電球色の優しい光が調和したリビング。7. タイルを貼った対面キッチンは奥様の憧れを形にしたもの。8. 季節の花をあしらったアプローチ。ここが我が家への入口。※写真5～8はY様邸



子や孫へと受け継がれていく高耐震+高耐久の住まいづくり



1. 玄関ホール。右手の階段の1段目は下が空洞になっていて、スリッパなどの収納スペースに。2. 2階のリビングは吹き抜けが広々。空間のアクセントにもなる筋交いは奥様たってのご希望。

ガラス屋で働く友人の紹介で、同社を訪れたというY様ご夫婦。「完成物件を見学させてもらったのは肌寒い時期だったんですが、室内がすごく暖かいんですよ。それで外断熱の家はすごい！と感動して、他は考えられなくなりました」とご主人。同社には土地探しから依頼。間取りは、1階に和室が欲しい、リビングは無垢材で…など、大まかな希望を伝えた上で木野氏からの提案をベースに詰めていった。「職人さんたちもみんないい人で、例えば息子がフィギュアを集めていると知ったら、息子の部屋にフィギュア専用のニッチを作ってくれたり、できうる限りの対応をしてくれました」。

共通の友人がいたことから前出のT様とも知り合いになり、近々一緒にホームパーティをする予定だというY様。キノイズムの輪は、ここ奈良で着実に広がっている。

工法・構造

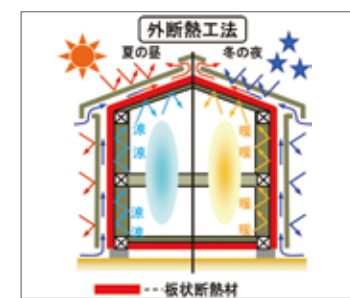
スーパーストロング構造体の耐震補償付き

トステムの耐震補償付き「スーパーストロング構造体バリュー」を導入し、耐震等級3相当、建築基準法の1.5倍の耐震性を実現した「キノハウジング」の家。耐震等級とは、等級1が数百年に一度程度発生する地震による力に対して倒壊しない程度のもの。等級3は警察署や病院など、防災の拠点となる建物に要求される等級で、その耐震性の高さは住む人の大きな安心へとつながっている。さらに、さまざまな税制上の優遇措置がある「長期優良住宅」の認定（耐震性・耐久性・維持管理・更新の容易性など6項目が認定の条件）にも対応。家づくりを考える際は、ぜひ一度相談してみよう。

※「耐震等級3」相当とは、トステムが建物の構造の安全性に項目を絞りその性能を評価しているため、住宅性能表示とは区別して表示したものです。

工法・構造

結露を抑えてカビ・ダニ予防！外断熱の健康住宅



保温性能が高く、外気温の影響を受けにくい外断熱は、冷暖房の効率もよく、夏涼しく冬暖かい快適な暮らしを実現。家の中の温度差がなくなるのでヒートショックなどの心配もいらぬ。さらに、新鮮な空気が常に行き渡る計画換気を採用することで結露を抑え、それがカビやダニの予防にもなっている。

「子や孫へと受け継がれる丈夫で長持ちする家づくりを理念に掲げ、断熱性に優れた外断熱と耐震性の高いスーパーストロング構造体を提案する『キノハウジング』。社長の木野氏は、家づくりに一番大切なものは住まい手とつくり手の信頼関係と考え、打合せから現場管理、登記引渡の手配までを一貫して担当。そんな木野氏の想いを「キノイズム」とし、心の通った家づくりを施主と二人三脚で実現している。

そんなキノイズムを具現化したのがT様邸。一度は他の工務店への依頼を決めたT様だったが、打合せが難航。そんなとき、予算的に無理そうだからと諦めていた同社のことをふと思い出し、木野氏に相談を持ちかけてみた。「そのときの対応がすごく親身で、やっと信頼できる人に出会えた」と目の前がパツと明るくなった気がした。予算についても範囲内で考えてくれるとのことだったので、思いきって木野さんにお願ひすることにしたんです」とご主人。

契約後の家づくりは、ご夫婦の間ですぐにイメージが固まっていたこともあり、スムーズに進行。2階にリビングを設けるといのは少し意外な提案だったが、同じスタイルの木野氏の自宅を見学し、これなら！と納得。「立地の関係もあると思うんですが、2階は日当たりがよくて開放感もあるし、前の道を歩く人の目も気にならないので、結果的にすこよかったですね。人が集まるリビングやキッチンが2階、寝室やバスルームは1階など、生活動線を考えた間取りのおかげで家中どこにも無駄な空間がなく、不便を感じることもないという。」

丈夫で長持ちする家づくりそれがキノイズムの原点